

医療専門職

支援人材

活用セミナー

医療専門職支援人材の 確保・定着に向けて

働き方改革の推進や医療の質の向上のため、医師・看護師等の医療専門職から看護補助者や医師事務作業補助者のような医療専門職支援人材（以下、支援人材）へのタスク・シフティングが重要とされています。しかしながら、少子高齢化による人手不足などを背景に、必要な数の支援人材を確保することには課題があるのが現状です。

仮に確保できた場合でも、人材が定着しない、採用後の評価や育成をどうしたらよいか分からない、また、採用活動が常態化・マンネリ化してしまっている

病院管理者の方や現場責任者の方も多いのではないのでしょうか。

そこで**本セミナーでは医療専門職支援人材の確保・定着に向けた取組やその背景について実際の事例を交えながらご紹介します。**本研修会にご参加いただき、支援人材の確保定着に成功している病院の実際の取組や、管理者としての支援人材に対する考え方を知ることで、自院での今後の取組をより効果的なものとし、支援人材の定着に繋げていただければと存じます。

！オンライン開催！
参加費
無料

日時

2021年 **11月18日 木**
13:00~15:30

定員

250名程度（先着順）

会場

オンライン（ウェビナー）

参加費

無料

対象

- 病院長 ● 事務長 ● 看護部長
- 看護補助者・医師事務作業補助者の部門責任者
- 医療機関の採用責任者・担当者
- 医療機関の人事責任者・担当者 等

申込締切

2021年11月15日（月）
17:00

※定員になり次第、受付終了いたします

医療専門職支援人材活用セミナー

医療専門職支援人材の確保・定着に向けて

プログラム

① 人材を人財とするために必要な教育と評価 30分程度

医療専門職支援人材が気持ちよく働き、組織に貢献するための動機づけに関して、教育と評価の観点から解説する。

講師：医療専門職支援人材確保定着事業 企画検討委員会委員長 小林 利彦 様

② 地域密着型病院の人材確保・定着の取り組み 30分程度

チーム医療の一翼を担う医療専門職支援人材の確保は不可欠であり、当院の取組事例を紹介する。

講師：社会医療法人石川記念会 HITO病院 理事長 石川 賀代 様

③ 医師事務作業補助者を「人財」とするために 30分程度

医師事務作業補助者を「人財」とするための採用と育成はすべての病院の課題であり、その課題解決にむけての一事例を紹介する。

講師：公益財団法人 筑波メディカルセンター病院 副院長兼事務部長 中山 和則 様

④ 医療系学生による看護補助者勤務体制の整備 30分程度

医療系学生を看護補助者として雇用し、看護師の負担軽減と医療安全及び学生のスキルアップにも貢献できる取組事例を紹介する。

講師：徳島大学病院 副院長兼看護部長 高開 登茂子 様

⑤ 登壇者による質疑応答 20分程度

申込方法

申込専用サイトより、参加申込フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。申込みの締め切りは2021年11月15日(月)17:00となります。本セミナーでは、参加申込フォームにて事前に皆様からの質問を受け付けております。なお、いただいた全ての質問にはお答えできない場合がございますのでご了承下さい。

申込受付後、本セミナーに参加するためのアクセス方法を、参加申込み時に登録されたメールアドレス宛にお送りしますのでご確認ください。

参加申込URL



<https://jinzai-seminar.jp>

ご不明点等は、下記の「お問合せ先」までご連絡願います。

※本セミナーではリモート会議アプリ「ZOOM」を使用します。「ZOOM」の使用方法につきましては申し込みサイトにて詳しく記載しております。
※事務局業務は、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社が厚生労働省の委託を受けて実施しております。
※申込みの際にご記入いただいた個人情報は事務局にて厳重に管理し、本事業以外での目的では使用いたしません。

お問い合わせ先

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社

厚生労働省委託事業実施機関

医療専門職支援人材活用セミナー事務局

担当 横地、宮崎

E-Mail jinzai_seminar@tohmatu.co.jp